

姫路市中心市街地活性化基本計画【概要版】

中心市街地の現状

本市では、令和2年4月に第3期中心市街地活性化基本計画（以下「前計画」という。）を策定し、「国内外の人々が行き交い愛され、市民が愛着をもつ城下（まち）」を基本テーマに、中心市街地の活性化に取り組んできました。

アクリエひめじや兵庫県立はりま姫路総合医療センターなど播磨地域をけん引する施設がオープンし、都市機能が向上しました。

計画期間と計画対象区域

【計画期間】

令和7年4月～令和12年3月（5年）

【計画対象区域】

立地適正化計画の都市機能誘導区域のうち、姫路市における交通結節点の要所である姫路駅を中心に、世界文化遺産・国宝姫路城及び周辺に集積する高度で多様な都市機能を有する施設を含む約272haを中心市街地活性化基本計画区域とします。

地域住民のニーズ等の把握 （令和6年度調査結果）

■ 中心市街地の魅力度、にぎわい

中心市街地の魅力度、にぎわいについては半数以上が高い評価を示しています。

■ 中心市街地への居住意向

中心市街地への居住意向は、中心市街地内居住者は高く、中心市街地外居住者は低くなっています。



前計画の事業実施状況・目標指標の達成状況

前計画においては、39事業に取り組み、その内、完了済みが2事業、実施中が37事業、未着手事業はありません。実施中の37事業のうち、ソフト事業に関しては現在も継続して実施しており、ハード事業に関しても予定通り進捗しています。

しかし、計画期間中に発生した新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で、外出に対する行動変容によって、人流が大きく減少し、新型コロナウイルス感染症収束後も以前のような人流に戻っていないことから、目標達成に至っていない指標が見られます。

目標指標	基準値	目標値	実績値	達成状況
歩行者・自転車通行量 (人/日)	106,266 人/日 (平成27年～令和元年平均)	110,000 人/日 (令和6年4月)	86,324 人/日 (令和6年4月)	未達成
新規出店店舗数 (店舗)	11 店舗 (平成29年12月～ 平成30年12月)	60 店舗 (令和2年度～令和6年度累計)	122 店舗 (令和2年度～令和5年度累計)	達成
【補完目標】 空き店舗数 (店舗)	31 店舗 (平成30年度)	26 店舗 (令和6年度)	32 店舗 (令和5年度)	未達成
居住者数 (人)	10,520 人 (平成30年度)	10,820 人 (令和6年度)	11,083 人 (令和5年度)	達成
【補完目標】 来街者の中心市街地での 滞留時間 (分/人)	156.6 分/人 (令和元年度)	180.0 分/人 (令和6年度)	215.8 分/人 (令和6年度)	達成

目指す中心市街地の都市像

官民が連携してエリアマネジメントに取り組み、都市機能を充実させることで、まちなかに様々な居場所が生まれ、誰にとっても居心地が良く歩きたくなるウォーカブルなまちなかを実現することで、国内外から訪れる観光客のみならず、居住者にとっても魅力的な中心市街地を目指します。また、多様な人々が住み続けたいと思えるまちなかを目指します。

国内外の人々が行き交い、多様な人々に愛される持続可能な城下^{まち}

中心市街地活性化の基本方針と目標

<基本方針>

<目 標>

行きたい城下^{まち}
国内外の人々が訪れ、
回遊するまちづくり

1 にぎわいと感動にあふれる中心市街地の確立

居心地が良く歩きたくなるウォーカブルなまちなかを推進することで、訪れる人が魅力を感じ、また来たいと思うようなまちなかを目指すとともに、姫路に暮らす人が、街への誇りと愛着が持てるまちなかの実現を目指す。

にぎわう城下^{まち}
魅力ある経済活力を
目指したまちづくり

2 魅力ある商業地としての中心市街地の形成

空き店舗対策や遊休不動産の活用等により、魅力ある店舗等の出店や意欲的な若者や女性等の創業を支援することで、まちなかの活性化を目指す。

住み続ける城下^{まち}
誰もが住み続けることが
できるまちづくり

3 多様な人を包摂する市民の暮らし・生活の場の充実

福祉医療の充実や、都市機能の充実、環境整備等を推進し、日常的に利便性が高く、多様な人々が交流し、安心・安全で健康的に暮らすことができるまちなかを目指す。

市民が主役の城下^{まち}
市民が躍動できる
まちづくり

4 民主導による持続的なエリアマネジメントの構築

行政とまちなか関係者が課題を共有しながら、民間活力を活用したエリアマネジメントの仕組みの構築により、持続的なまちづくりを目指す。

目標指標と目標値の設定

目標	目標指標	基準値	目標値
にぎわいと感動にあふれる中心市街地の確立	歩行者通行量 (人/日)	85,542 人 (令和 5 年度～令和 6 年度平均)	91,000 人 (令和 11 年 4 月)
魅力ある商業地としての中心市街地の形成	新規出店店舗数 (店舗)	30 店舗 (令和 2 年度～令和 5 年度年平均)	31 店舗 (令和 7 年度～令和 11 年度平均)
	【補完目標】 空き店舗数 (店舗)	32 店舗 (令和 5 年度末調査)	27 店舗 (令和 11 年度末調査)
多様な人を包摂する市民の暮らし・生活の場の充実	居住者数 (人)	11,099 人 (令和 5 年 12 月 31 日時点)	11,100 人 (令和 11 年 12 月 31 日時点)
民主導による持続的なエリアマネジメントの構築	【補完目標】 来街者の中心市街地での滞留時間 (分/人)	215.8 分/人 (令和 6 年度調査)	230 分/人 (令和 11 年度調査)

基本計画における主要事業

にぎわいと感動にあふれる中心市街地の確立

①大手前通り魅力向上推進事業

本市のメインストリートである大手前通りにおいて、イルミネーションの実施等により、ほこみち制度による民間事業者の主体的な公共空間の利用が進み、エリア価値が向上する。

②姫路駅北にぎわい交流広場活用事業

来街者が思い思いに過ごせる憩いの場としての機能と、にぎわい創出を担うイベント利用される場としての機能を両立させることで、居心地が良く歩きたくなるまちなかを推進する。

魅力ある商業地としての中心市街地の形成

③中心市街地空き店舗対策事業

商工会議所や商店街と連携して課題や時流に応じて要綱の見直しを行うことで、事業者が活用しやすいメニューが構築され、新規出店が促進される。

④商店街整備事業

地域の商業機能の担い手として中核的な役割をもつ商店街が実施するハード整備を支援することで、商店街のイメージアップにつながり、魅力的な商店街が形成される。

多様な人を包摂する市民の暮らし・生活の場の充実

⑤まちなか子育てサポート事業

姫路駅前の商業施設内に乳幼児と保護者が交流できる場所を設け、子育てについての相談や情報提供、助言等を行う地域子育て支援拠点施設を運営する。

⑥姫路駅周辺土地区画整理事業

姫路駅を中心とする南北市街地の一体化を図る交通体系を確保し、駅前広場や都市計画道路等の整備改善を行うことで、都市拠点としてふさわしい街区を形成する。

民主導による持続的なエリアマネジメントの構築

⑦ウォーカブル推進事業

民間事業者や住民が、向こう三軒両隣の範囲の公共空間の活用に取り組むことで、スモールエリアでの民主導のエリアマネジメントが促進される。

⑧まちなかイルミネーション連携事業

公民が共同して地域連携事業に取り組むことで、認知度向上のほか、各事業者の主体的な企画の発案が促進されることでまちなか全体の魅力向上に繋がる。

基本計画における中心市街地活性化事業の実施箇所



にぎわいと感動にあふれる中心市街地の確立

1	姫路駅北にぎわい交流広場活用事業	12	ウォーカブル推進事業
2	動物園運営事業	13	姫路駅東西自由通路等ににぎわい創出事業
3	姫路市立美術館運営事業	14	音楽のまち・ひめじ事業
4	好古園活用事業	15	大手前通り魅力向上推進事業
5	旧市場跡地活用（新高校建設）事業	16	姫路駅北にぎわい交流広場イルミネーション事業
6	まちづくりステーション「街の駅」運営事業	17	郊外農林水産業と関係したまちなか活性化事業
7	西二階町コミュニティホール「七福座」活用事業	18	公衆無線LAN運用事業
8	商店街にぎわい創出事業	19	観光受入体制の整備
9	姫路城周辺観光推進事業	20	デジタル活用介護予防推進事業
10	姫路公園活用事業	21	姫路城観光ループバス事業
11	姫路市文化コンベンションセンター活用事業	22	姫路城と調和した都市景観の形成

魅力ある商業地としての中心市街地の形成

8	商店街にぎわい創出事業【再掲】
23	中心市街地空き店舗対策事業
24	街なか創業支援事業
25	商店街整備事業

多様な人を包摂する市民の暮らし・生活の場の充実

14	大手前通り魅力向上推進事業【再掲】
26	姫路駅周辺土地区画整理事業
27	姫路駅南駅前広場周辺まちなみ整備事業
28	都心環状道路網の整備
29	電線類地中化事業
30	駅南土地区画整理事業（姫路駅南西地区）（土地区画整理事業）
31	まちなか子育てサポート事業
32	県立はりま姫路総合医療センター連携事業
33	街なかマナーアップ向上事業
34	市民活動・ボランティアサポートセンター事業
35	男女共同参画推進センター管理運営事業
36	国際交流センター運営事業
37	公共交通バリアフリー化促進事業（バス）
38	自転車利用環境整備事業
39	シェアサイクル事業

民主導による持続的なエリアマネジメントの構築

1	姫路駅北にぎわい交流広場活用事業【再掲】
9	姫路城周辺観光推進事業【再掲】
11	姫路市文化コンベンションセンター活用事業【再掲】
14	大手前通り魅力向上推進事業【再掲】
15	ウォーカブル推進事業【再掲】
40	リノベーションまちづくりの推進
41	姫路駅北駅前広場みらい創造事業
42	まちなかイルミネーション連携事業

令和7年4月 姫路市 観光経済局 商工労働部 産業振興課 中心市街地活性化推進室
〒670-8501 姫路市安田4丁目1番地
TEL : 079-221-2453 FAX : 079-221-2508